

DAKARA 元 気

注目企業

会社概要

▽設立 2002年2月14日
 ▽資本金 1000万円
 ▽本社 東京都千代田区神田淡路町2-4-6 F&Fロイヤルビル

▽業務 汚染の可能性がある不動産の検索データベースと不動産減価計算システムの運営ならびに不動産に関する総合コンサルティング業務

▽電話 03-5298-2151
 ▽ファクス 03-322524-5411
 ▽ホームページアドレス <http://www.earthapp.co.jp>

(株)アースアプレイザル

近年、社会問題として大きな潮流となっている土壌汚染。その汚染可能性と不動産減価計算システムを連動させ



代表取締役社長
 けんもち 一 郎氏

た総合コンサルティングを業務とするのがアースアプレイザルだ。同社では、土地の汚染可能性とその処理方法を示すだけでなく、汚染によってその土地価格がどの程度減額されるかまでを、瞬時にはじき出すシステムを開発。それを使い「その土地の現状をきちんと把握する」ことを目的に、着々と売り上げを伸ばしている。

された。汚染の可能性がある不動産の検索データベースと不動産減価計算システムの運営、不動産に関する総合コンサルティングが主要業務だ。「企業、個人が持つ1400兆円といわれる土地資産について、当社のシステムを使うことで、環境問題を中心とするあらゆる企業ニーズに対応する」と一持社長は語る。不動産を鑑定するのに、

定士というのは文科系出身者がほとんどで、土壌汚染に詳しい知識を持っている人が少ない」との判断から、土壌汚染の調査会社と提携した。

土地の現状 きちんと把握

同社は協同組合地盤環境技術研究センターと、不動産鑑定事務所の3者が設立した。2月に設立

土壌汚染の可能性判断をシステム化

「ONDES」はそのシステムの改良版で、導入者が自ら操作できるようにした。土壌汚染調査会社の営業ツールとして使えるのももちろん、不動産鑑定会社、金融機関からの引き合いも多い。「守秘義務を守ってくれる企業としか提携しない」方針を貫く。

調査の公正性を保つため自ら土壌汚染修復業者を紹介することはない。顧客の窓口として、不動産鑑定士、環境技術者で構成するアンサンブル委員会を設けている。また、診断の的確性を確保するため検証委員会を設置し、同時に技術水準の維持向上を図っている。ビジネスモデルも申請中。長引く不況の中で将来の発展は間違いない。